



# 金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107  
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

## 自己肯定感・自己有用感を高めるには

校長 香遠 正浩

内閣府の「子供・若者の意識に関する調査」（令和元年度）によると、「今の自分が好きだ」と回答した割合は13～14歳の年代では61.3%でした。残りの約4割の子どもは自己肯定感が低いということです。また、自己有用感に関する設問で「自分は役に立たないと強く感じる」と回答した子どもが27.6%もいました。

児童期中期以降、自己評価が低下するのは発達の自然なことです。過度の劣等感や精神的健康や意欲の観点からも望ましいことではありません。当校では自己肯定感や自己有用感をもてる生徒の育成を目指していますが、この度、その成果が数値となって表れました。

全国の3年生に行う学力調査の生徒質問紙の「自分にはよいところがあると思いますか」という設問に当校の88.5%の生徒が肯定的に回答しました。これは全国と比べて10ポイントも高い数値です。当校生徒はどうしてこれほど自己肯定感が高いのでしょうか。そのヒントが他の設問結果から見えてきました。なんと98%もの生徒が「先生は自分のよいところを認めてくれている」と回答しているのです。そして94%の生徒が「学校に行くのが楽しい」と回答していました。生徒一人一人を大切に、よさを認め、褒めて伸ばす学級・学年経営が、生徒の自己肯定感・有用感を高め、楽しさを実感させることにつながったものと考えます。この学年が日常的に取り組んでいることを学校全体で推進していこうと、夏季休業中に全職員で共通理解を図りました。

内閣府が公開している「子供・若者インデックスボード」（右QRコード）には、自己肯定感・有用感に次の要素とも相関が高いことが示されています。それは「居場所（ほっとできる場所、居心地のよい場所）の数」や「相談できる人がいる場の数」や「困ったときに助けてくれる人がいる場の数」が多い人ほど、自己肯定感が高いということです。このことから、私たち大人は、これらの場を複数用意できるように努めたいものです。



2学期が始まり、生徒は目前に迫った体育祭に向けて頑張っていますが、夏休み明けは心の不安を抱えやすい時期です。子どもにとって、学校も家庭もほっとできる居心地のよい場所でなければなりません。教員も親も相談したいと思える人、困ったときに助けてくれる人でないといけません。学校には心の教室相談員やスクールカウンセラーもいます。一人で抱え込まずに相談してほしいと思います。

# 学校評価の進捗状況

今年度重点として取り組んでいる学校評価目標の1学期末の時点での進捗状況は以下のとおりです。

## 【知育】

### ①Web診断問題の学年正答率が県平均以上となる。

A基準：7割以上の教科      B基準：6割以上の教科

→評価：C（3 / 8教科 = 38%）

発展的な問題が出題されるWeb診断問題で、3年生の国語と英語、2年生の英語が県平均以上でした。普段から知識を基に発展的な内容について考える経験を積み思考力を高めていきます。

### ②家庭学習時間調査で学年目標時間を超える。

A基準：7割以上の生徒      B基準：6割以上の生徒

→評価：A（73%）

これは実施した2回の調査の平均値です。定期テスト前の期間では90%の生徒が、テスト期間ではない平常時では54%の生徒が目標時間を超えていました。平常時も家庭学習に取り組みやすくするために、5教科の学習プリントを用意し、持ち帰ることができるようにします。

## 【徳育】

### ③いじめのない明るく楽しい学校生活を送らせる。

A基準：生徒も保護者も9割以上が「学校が楽しい」と回答

B基準：生徒も保護者も8割以上が「学校が楽しい」と回答

→評価：B（生徒80%、保護者89%）

3年生はA評価となる高い数値でしたが、1・2年生が不十分でした。p1の巻頭言のとおり、3学年の取組を参考にして学校全体で推進していきます。

2学期はいじめ見逃しゼロの取組や人権教育の活動を中核に、いじめのない明るく楽しい学校生活を目指します。

### ④互いを認め合い、高め合う集団をつくる。

A基準：言葉遣いに関する項目（⑧）の肯定的評価が9割以上

B基準：肯定的評価が8割以上

→評価：B（80%）

悪口や人を傷つける言葉を言わない（⑧）の自己評価は十分とは言えません。実際、言葉の乱れが気になります。

集団生活において他者を傷つける言葉遣いにならないよう、日頃から他者との関わりについて指導を継続していきます。

## 【体育】

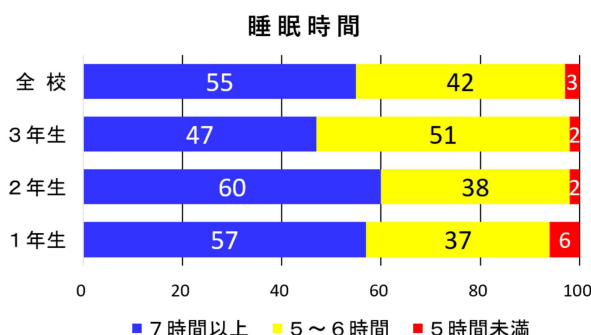
### ⑤運動に意欲的に取り組む生徒が7割以上

→評価：A（90%）

### ⑥7時間以上睡眠をとる生徒が7割以上

→評価：C（55%）

特に3年生の睡眠時間が短いようです。心身の健全な発育のためには最低7時間の睡眠が必要です。



## 生徒アンケートの結果

22項目あるアンケートから、継続してお知らせしている内容の結果を紹介します。

アンケート項目	昨年度	比	本年度
② 学校が楽しいと感じますか。	81%	>	80%
⑦ いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	86%	>	82%
⑧ 悪口や人を傷つける言葉を言わないよう心掛けていますか。	86%	>	80%
⑨ 友達の人権や思いやりは大切だと思いますか。	100%	>	96%
⑪ 毎日の授業はよく分かりますか。	87%	>	86%
⑫ 先生方の説明や板書、指示の出し方などは分かりやすいですか。	95%	>	92%
⑭ 毎日の睡眠時間はどのくらいですか。(数値は7時間以上の割合)	60%	>	55%

どの項目も昨年度と比べて肯定的評価の割合が若干低くなっていることから、各学級・学年をはじめ各担当で改めて見直し、改善に努めます。

## 保護者アンケートの結果

アンケート回答へのご協力をいただき、ありがとうございました。集計結果は下表のとおりです。なお、回収率は87.5%でした。

アンケート項目	昨年度	比	本年度
① 学校は教育方針や生徒の活動の様子を各種たより等で分かりやすく伝えている。	88%	>	87%
② 職員は家庭との連絡を確実にし、生徒一人一人を理解しようとしている。	75%	<	82%
③ 学校や子どもは、地域の行事に参加したり、地域に貢献する活動に取り組んだりしている。	81%	>	79%
④ 子どもは学校での様子や学習したことについて話をしている。	77%	>	73%
⑤ 子どもは進んで家庭学習に取り組んでいる。	65%	<	67%
⑥ 子どもは学習した内容を身に付けている。	69%	=	69%
⑦ 子どもは疑問に思ったことや分からないことをそのままにせず、粘り強く取り組んでいる。	51%	<	61%
⑧ 望ましい生活習慣を身に付けるよう、メディアコントロール等を家族で実行した。	53%	>	51%
⑨ 子どもは仲間を大切にして学校生活を送っている。	96%	<	97%
⑩ 子どもは毎日明るい表情で登校している。	89%	>	85%
⑪ 子どもは家の手伝いを進んでしている。	56%	<	62%
⑫ 子どもはルールを守る力や人と関わる力が育っている。	80%	<	92%
⑬ 子どもは学校の行事や部活動に積極的に参加している。	90%	<	95%
⑭ 子どもは、学校での行事や活動が楽しいと感じている。	91%	>	89%
⑮ 子どもは毎日朝食を食べている。	95%	<	97%
⑯ 子どもは心身ともにたくましく、少しのことではくじけない。	83%	<	89%
⑰ 子どもは夜11時までに就寝している。	66%	<	70%

②「職員は家庭との連絡を確実にし、生徒一人一人を理解しようとしている」と肯定的に回答してくださった方が8割を超えました。これに満足することなく、①や②の肯定的評価が9割を超える「信頼される学校」、「学ぶ楽しさが実感できる学校」、「安全・安心で居心地のよい学校」を目指して取り組んでまいります。

# 全国学力・学習状況調査の結果

全国の3年生を対象に、4月19日に全国学力・学習状況調査が行われました。この調査は、学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的として実施されています。

実施した国語、数学、理科の結果は下表のとおりです。

	国語	数学	理科
金井中学校の正答率 (%)	70.5	49.2	48.9
佐渡市平均正答率 (%)	68	47	48
新潟県平均正答率 (%)	68	50	49
全国平均正答率 (%)	69.0	51.4	49.3
全国平均との差	+ 1.5	- 2.2	- 0.4

全国学力・学習状況調査「各教科の平均正答率」

正答率で全国平均を上回ったのは国語だけでしたが、理科は全国水準といえます。数学は「思考・判断・表現」は平均以上でしたが、「知識・技能」が不十分でした。

3教科に共通して言えることは、当校は全国と比較して記述式問題の正答率が高く、自分の考えを書く力が身に付いていることです。普段の授業における指導の成果ととらえています。数学は知識・技能の習熟にも努めます。

## 生徒の活躍

○両津川開き野球大会 (8/6)

3位 金井中学校野球部

○第13回全国離島交流中学生野球大会 (8/23~25)

1位 佐渡市1・2年生選抜 ※2年北川陽翔、1年渡邊和が所属

○令和4年度下越地区吹奏楽コンクール (7/23)

銀賞 金井中学校吹奏楽部

○令和4年度新潟県少年の主張大会「わたしの主張」佐渡地区大会 (8/24)

奨励賞 3年：雑賀塔也 「『楽しむ』ことについて」

## ALTの交代

昨年の11月から金井小・中学校のALTとしてお勤めいただいていたサムイル・シェティ先生に代わり、この度、アメリカからロメル・リード先生が赴任されました。

英語の指導助手として、これからよろしくお願いたします。

